

兵庫県勤労者スキー協議会 第48回定期総会までの会議予定！

第5回理事会 4月11日火曜日午後6時30分から 県連事務所

第47期クラブ代表者会議 5月14日日曜日 午前10時から午後3時(予定)まで 県連事務所

第6回理事会 6月6日(兵庫県スキー協議会創立記念日)火曜日午後6時30分から 県連事務所

兵庫県勤労者スキー協議会 第48回定期総会 7月2日 午前9時(開場)

午前9時30分(開会)午後1時(閉会予定) 終了後 第1回技術部会 県連事務所

朝倉さんが、男子7部GS3位 男子7部SL2位と大健闘でした。

全国スキー協・第49回競技大会参加しました。

好天に恵まれた長野県湯ノ丸スキー場で

2月25日土曜日 GS・大回転、

26日日曜日 SL・回転競技が開催されました。

兵庫県選手団は、3名 朝倉義弘、和田利男
(以上アクティブ)、岸本高志(ドナルドダック)が
参加しました。 📍 SL 朝倉選手 GS 📍



全体の参加者は、GS58名 SL50名でした。いつもの参加者が、運営で要員にとられていたため人数は半減しました。関西全体は、11名選手。内訳、大阪府2名、京都府4名、和歌山県2名、滋賀県・奈良県共に0名と少なかったです。リザルト;和田利男 男子6部GS5位 SL DS膝悪化岸本高志 男子5部GS DFこけました

SL DSケガ(DF:スタートしてもゴールせず。 DS:出走せず。)

記 岸本 高志

第55回カタツムリスキー 3月3日ダイヤモンドゲレンデ📍



第55回かたつむりスキー報告

3月2日(木)昼出発～5日(日)夜帰着

志賀高原一ノ瀬スキー場 ホテルこだま

3月3日(金)からの3日間は前日の悪天候とはうって変わって快晴・積雪もたっぷり最高に滑りやすいゲレンデコンディションでした。3グループ分かれてサンバレー・焼額山・横手山等々ゲレンデめぐりでスキーを楽しみました。参加者は21名(銀世界6名・パッション5名・ゆきどり4名・エグレット姫路2名・一般4名)



山の会カタツムリから兵庫スキー協の有志が引き継いで9年目になります。👉蓮池展望テラス
数年前からは銀世界SCと県スキー協との共催という形で取り組んできました。残念ながら今回は最少参加人数となりました。今回は全員楽しくたくさん滑りますが怪我人はありませんでした。スキーは年齢に関係なく最高に楽しいスポーツです。今回あらためて実感したのは何より天候が一番です。



兵庫スキー協 県内平日ワンポイントレッスンレポート

1/27と2/16の両日、ワンポイントレッスンを開催しました。

参加者から感想等をいただきましたので参考にしてください。

その1

今回参加して良かった。

以前は滑りを見て貰ってもどうすればいいのか分からない状態だったが、言われてることも分かるし、見ても「ああそうか」という感じで。自身の勉強不足もあったのですが、理解度アップ出来た。

その2

① 参加人数4名 (内 初級指導員3名)

② 目標(受講者の反応)

回転弧が作れるターンを目指しました。

外向傾をつくりズレを止めてから、次のターンに入る。

片足で体軸を回転内側に移動。

小回りを使って、スキー板を押さえる感覚をつかむ。

③ 今後の課題(技術面、開催内容等)

ターン弧が小さくて、素早く方向が変わっています。

外脚を押さえターンする事が不十分でした。

④ その他

👉かたつむりスキー 見満グループ



参加者は、それぞれの演技に取り組んで技術の向上を目指していました。
理解はされていても演技すると、不十分でした。まだまだ、理解を進めるための映像や経験が必要です。
しかし、講習の前と後では雪面へのコンタクトが格段に上がりました。
昼前からの、難しい雪質に対応できるポジションと動きが身に付いていました。

その3

参加人数5名。

反応としては、全員受けてよかったと思われていると思います。

普段あまり気にせず滑っているが、見てもらうことでクセ等を再認識できるので良いです。残念なことは1名足の調子が悪くなり途中から離脱されたことです。運動不足やなあ。と言われていました。個人的な今後の課題としては、ショートターンをうまくやりたい。後傾を直したい。バリエーショントレーニングと反復練習の繰り返しが大事と言われていました。その通りだと思います。こう言う研修を今後もお願いします。

その4

参加人数4名

第44回冬休み少年少女スキー2022年12月

【受講者の反応】

朝野班中高生

滑りのポイントを簡潔、実践的に指導

2回目のワンポイントの再参加に繋がった。

個々の問題点と改善の練習法を指導してもらいたい

【今後の課題】

技術面、テーマごとに講習を(コブ、新雪、洗練の平行)個々に

【開催内容等】

参加の低迷

締め切り後の参加申請(1/27、2/16とも)

前回参加者の再連絡、掘り起こし直前申し込みの防止

参加者の移動手段 バス等(神戸～姫路～千種)の検討

2/16は9:30開始が遅れ10:00に。過去の例からも京阪神からは無理があるので開始を

10:30～12:30 13:30～15:30の開催も検討の必要が

【その他】 今回参加は少なくとも継続が必要かと！

その5

参加人数5名うち指導員3名。昨年も滑っていない方、各年おき研修の方などでレベルがたいへん下がっています。今シーズンのテーマに沿ってプルークボーゲンのずれを止めることからベーシック、洗練の1、2の練習小回りもしました。構えに癖があり、手が引ける、ストックが上がる、左右均等でないためローテーションや外向傾オーバーなどがありました。Mさんは右内傾のターンの修正が必要です。4人ともスキーの前後差が大きくスライドの寄せが見られます。Tさんは常に外向オーバーです。Nさんも前後差大きくスライドさせながらターンしていました。Fさんは、比較的上手で修正ポイントを言うとすぐに修正をしようとしていました。こぶも大丈夫のようです。

少し技術部の予算が減りますが来年もやることでレベルが上がると思います。



気をつけよう、スキー靴の破損!!

ゆきどり 豊田 威

県スキーまつり二日目の、2月11日(土)午前9時過ぎ、ゆきどりの仲間と焼額山スキー場へ移動中、山の神スキー場の「一の瀬山の神第2リフト」乗場から上部50mほどの緩斜面を滑っていたところ、右スキーが一瞬10cm程先行したように思えた。ビンディングから外れたというのではなく、感覚的にスキー板が“抜けた”というのが正直な実感だった。今までにない不思議な感触でおもわず転倒した。直ちに立ち上がり、右ス

キー板を引き寄せスキー靴のつま先をトゥピースに差し込むも、いつものようにカチッと止まらず、スポンジを押しているようだった。アレッと靴先を見ると、先端部分が10cmほどなくインナーで押していた。周辺を見渡すと破損し分離した靴先がゲレンデ上に転がっていた。ここで、スキー靴が完全に壊れたことを理解した。コースの安全を考慮、壊れた部分をポケットに入れ、ホテル山楽の前のレンタルショップを目指した。

「山の神第2リフト」でダイヤモンドへ登り、「ダイヤモンドクワッドリフト」降り場で事情を説明し下り乗車を依頼するも拒否された。やむを得ず、右スキー板を肩にのせ横滑りと斜滑降を駆使しダイヤモンドコースを下降、「ダイヤモンドペアリフト」でファミリースキー場へ戻り歩いてホテル山楽へ帰り、スキー靴をレンタルした。この間約1時間、ゆきどりの仲間と合流すべく焼額山スキー場へ向かった。丁度スキー靴が壊れた付近を滑走中焼額山スキー場から帰り「山の神第2リフト」に乗車中のゆきどりの仲間と遭遇し合流した。

まつり終了後帰宅し備忘録を見ると、壊れたスキー靴は2008年12月24日にヒマラヤスポーツ加古川店（現在店舗無し）で購入した「RANGE COMPETITE」で使用開始は2009年1月24日の県スキーフェスティバルであった。シーズンの15年使用しており、プラスチックの劣化が損壊の最大原因と考えられる。左の靴にも右の損壊分離と同じような箇所に細かい亀裂が見られた。今回のスキー靴破損を振り返ると、緩斜面だったのが幸いした。これがファミリー上部やパーフェクトコースまたジャイアントなどであれば単なる転倒では済まず、大事故になっていたかもしれない。今シーズンのスキー協関係者のスキー破損は3件目で、1件目は年末で使用6年目の靴、2件目は1月で使用約10年の靴であった。

これらを踏まえて、①購入後、10年超のスキー靴は買換えの検討が必要。②10年未満であっても、日々の安全点検を行い、細かな亀裂がないか目視することが必要であるとあらためて実感した。



2023年県スキー協トレ行事4月予定(含青春18切符春版利用行事) 担当:トレ係 順信 090-9256-6157

15日(土) 姫路市内美術館2館鑑賞ウォーキング	集合:JR姫路駅9:00 コース:姫路駅～大手前通り～大手門～三の丸広場～姫路市立美術館(入館)～大手前公園～三木美術館～姫路駅13:00頃	○姫路市立美術館 ○三木美術館:「アートの中の自然を愉しむ 静物画と萩焼の世界」の美術展開催中(5月29日まで)入館料500円
16日(日) 六甲山蛇谷北山ハイキング 協賛行事:北須磨山の会	集合:阪急芦屋川駅9:00(9:10発奥池方面行阪急バス乗車) コース:東お多福山登山口バス停下車～土樋割峠～蛇谷北山～石の宝殿～山上ドライブウェイ経由宝殿橋バス停15:00 *阪急バスで芦屋川駅へ *ハイキングコースはあまり一般的ではないがしっかりしたアップダウンのあるコース。	会員外参加費:300円(県連盟員・労山) ○土樋割峠(どびわりとうげ):標高635m 江戸時代の人々の願いを込めた歴史の跡。水争いの名残の地名。 ○蛇谷北山:標高840m。住吉川と芦屋川の源流域。 ○石の宝殿:六甲山上にある六甲山神社の拝殿の奥にある巨大な石宝殿。
22日(土) 高砂市ウォーキング&サイクリング 協賛行事:神戸ウォーカーズ	集合:山電高砂駅10:00 コース:高砂駅～高砂市街地ウォーキング(各所)終了後～高砂駅西レンタサイクル利用でサイクリング開始～石の宝殿～(往復)～高砂駅16:00頃	○ウォーキング:神戸ウォーカーズ行事○サイクリング:スキー協トレ行事 ○石の宝殿:石の宝殿は大阪府と兵庫県の5ヶ所ある。高砂市の生石(おうしこ)神社に残る巨大な石の遺跡。